

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-61	講座名	SDGsで地球を守る あなたも地球エコ防衛隊になろう！
記載日	2021/3/26	団体名・企業名	地球エコ防衛隊
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>2007年より企業と実施していたが、更にお買い物で地球を守ることに限らず、森の活動やエネルギーなどを広く学ぶため、地球エコ防衛隊として任意団体を設立。普段の暮らしを通して、SDGsや環境・防災を学び、伝える人を育成する講座です。</p> <p>豪雨や地震などの災害に見舞われた時などに、地域で日常生活を取り戻すために役立つ技術を身に付け、地球を守ることを学ぶ。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
自然の中で森のめぐみを知り、森で拾った木の葉や枝をつかって、火おこしを体験してみる。		災害が起きた時に地域で役に立つための「炊き出し」の方法を体験する。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>気候変動が進み、台風や大雨などの自然災害に見舞われたりしたときでも、地域や被災地で役立つことを体験していただき、日常で自然に地域を守る気持ちになっていただけるよう企画した。自然のめぐみを知り、活用すること。また、災害は日常でつねに起きることと意識しつつ、地球を守るという意識も持ち続けていただき、地球エコ防衛隊として一緒に今後の講座運営に関わってもらいたい。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・火おこしから森の大切さまで、非常に幅広い内容で、子供も飽きることなく楽しく過ごせた。説明もわかりやすく子供からめを話さずにしてくれたことも嬉しかったです。 ・「森の宝物さがし」は、子供が集中してできていた。座学は子供には難しいようだ。 ・楽しいからまたやりたい。(小学生) ・災害時の行動を現実としてとらえられた。 ・炊き出しのテクニックが身についた。 ・自分にできる自然災害への備えがあったら、やってみたいと思った(小学生) 			